



6
2013
JUNE

6月10日発行
第3巻 第12号 通巻31号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書21章42節

家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となった。
これは、主がなさったことで、私たちの目には不思議に見える。

クラブ会長主題：明日も笑顔で ～全てのことが 意味のあること～ クラブ会長：藤井隆

国際会長主題："Be the light of the world""世を照らす光となろう"

国際会長：Philip Mathai(インド)

アジアエリア会長主題："Years bring wisdom" "歳月はY'sをワイズ(賢者)にする"

アジア会長：Oliver Wu(台湾)

西日本区理事主題："先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で" 西日本区理事：成瀬晃三

京都部部長主題：『出あい』『ふれあい』『磨きあい』京都部部長：船木順司(京都トップス)



第三期副会長
河村栄二

6月に入り梅雨の季節を迎え今期もいよいよ引き続きの候が近づいてまいりました。

この一年振り返って、病気療養中の藤井隆会長不在の中、

ZEROクラブメンバー全員で力を合わせて各事業に取り組んで参りました。

私自身会長代行として、なにも出来ませんでした、メンバーそれぞれが率先して
与えられた役割を果たしてくれたことに大変感謝しております。

藤井会長の一日も早い復帰を願いながら、次期会長の竹園ワイズと共に、

我ZEROクラブを盛り上げて行きたいと思っています。

今後とも、ワイズタム発展のために努めて参りますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

5月第1例会「入会式・メンバースピーチ」

平成25年5月9日

本日は待望の新メンバーの入会式がありました。
メンバーがなかなか増えず、やきもきしていました、めでたく
本日我がZEROクラブにも新しい風が吹き込んできました。
石倉直人さん、非常に人当たりが良く、お話ししても楽しい
方なので、あっという間にメンバーの中に溶け込まれました。
もっともっと新たなメンバーが入会され、ZEROクラブが活気
付く事を渴望します!!また、この日はメンバースピーチもありました。
伊神ワイズのお仕事のお話しを聞かせて頂きました。
包装紙材(間違っていたらごめんなさい汗)を扱われているの
ですが、普段我々が様々な場面で目にしている、何気なく思っ
ているものには、実は色々な役割をもっているとのことでした。
(佐古田ワイズのTシャツの内側についているタグの話からの
盛り上がりも面白かったですね)メンバーがお仕事の話をして
る時は、いつもとは違った!?表情が見れるのも楽しいです!





サバエワーク

～サバエのトンビは目が悪い?～

平成25年5月12日

さて、すっかり有名になってしまった竹園次期会長の「トンビ襲撃事件」ですが、実は先々週の日曜(6月16日)、我が家では今年、早くも海水浴に出掛けました。で、またまたトンビにやられてしまったのです。もちろん今回狙われたのは「バーベキューの肉」だったのですが、不思議なことに敵はあんな上空から狙ってきて、きっちり「肉だけ」をさらっていくのです。食材は他にもピーマンやらタマネギやらしいたげやら色々あって、かつ敵に狙われた時点では、すでに肉も野菜もすっかり炭化してしまって真っ黒になっていて、肉なのか野菜なのか「至近距離でさえ見分けが付きにくい」にもかかわらずなのです。何度かの襲撃ののち、野菜だけすべて残して奴はどっかへ飛び去って行きました。早朝からの強烈な日差しで、6月の半ばとは思えない生暖かい海に浸かりながらこの光景を見ていた私は、ふと疑問を感じたのです。「あの時、そうあのサバエのトンビは、どうして竹園次期会長のアタマを襲撃したのだろう?」と。

確かに当日の竹園次期会長は、自ら提案された「サバエに日蔭棚を作ろう」プロジェクトの事実上のリーダーとして、貴重な寂光院のヒノキ材の譲渡交渉と伐採に始まり、遠路サバエまでの搬送から、プロの技による設計・施工のすべてに携わり、八面六臂の大活躍で疲労はピークに達していたはず…。よってふだんは実にダンディな竹園次期会長といえども、髪は乱れに乱れその上からは無数のヒノキ材の削りカズが無残に付着し、あたかも何かの鳥の巣、しかもその巣の真ん中には実に立派な〇〇〇までっ!…(自主規制)

サバエのトンビの名誉のために記せば、竹園次期会長のちょうど目の前の至近距離で作業していた私にも、敵が竹園次期会長襲撃の直後に見せた、「しまった、間違えたっ!」という焦りの状態のまま、何も取らずに飛び去って行く姿がはっきりと分かったので、「これは間違ってもしょうがないな」とも、そのときは思ったものです。

しかし、今回のトンビ。繰り返しますが百発百中で肉だけをさらって行ったのです。あくまで私個人の見解ではありますが、以下の仮説はたぶん間違っていないと思います。

「琵琶湖東岸に生息するは、日本海若狭湾付近に生息する鳶に比べて、著しく視力が劣るものと思われる」(ふ

佐古田 正美

かものがわチャリティーラン

平成25年5月19日

始めてかものがわチャリティーランに実行委員として、参加しました。西村さんから、お誘いを受け、ZEROからは、石飛さんと共に初参加でした。

本番数日前の委員会で、急遽、配役替えがあり、受付から、司会のお手伝いを賜ることになる!というハプニングがありながらの当日…。

慣れない早起きを乗り越え、辿々しくも、皆さんと開会の準備。開会宣言を終え、何とか順調に進行しているなあ…と思いきや……突然の雨!!

色々な予想外の出来事もありましたが、周りの皆様からのご協力で、何とか無事に終える事ができました。

参加していただいている皆様楽しんでいただけていたら良いな思いつつ、自分の役割で手一杯に終わってしまったなあというのが、反省点です。

今回、初めて参加した事で、たくさんの方々との出会いがありました。とても、有り難く思います。

石田有美



5月第2例会「ZERO・RALLY」

平成25年5月26日

よく晴れた日となりました。

高雄・嵐山パークウェイにクルマで集合しました。

嵐山パークウェイを中心に約80kmを指定された速度で走行し、クイズを解きながら得点を競う、というラリーです。

佐古田ドライバー委員長が何度も下見してコースを決めて下さったラリーは私は息子たちと参加し、気持ちのいい風と新緑の山のなかを走りました。

中内チームは最下位でしたが、順位に関係なく、とても楽しいひとときとなりました。

空は青く、命輝くさまざまな自然の営み、素晴らしいです。

なんとラリーレースは一番遅れて到着した石飛ワイズ、メネットコンビが優勝されました。佐古田委員長の配慮ある企画、たび重なる準備、ハプニングもあったとお聞きし、メンバーを思う労苦に感謝でいっぱいです。

ラリーに参加できなかったメンバーもいっしょに池のある公園でバーベキュー。ワイワイおいしくいただきました。久しぶりに藤井会長もご家族で参加され、ひとときの楽しい時間を過ごしました。いつの例会もZEROメンバーの思いでつくられています。

中内基



1 リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1・2回生40名が登録し、トレーニングが始まりました。6月1日～2日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー95名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、子どもの発達理解、現代社会の諸問題、国際理解教育などの研修を行いました。

今後、救急法や発達障がい、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしくお願いたします。

3 オリエンテーション講座

～京都YMCAの願いと会員活動を
よりよく知っていただくために～

この講座は、維持会員BとしてYMCA活動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2013年7月29日(月) 午後7時～9時

場所 京都YMCA 三条本館 201号室

対象 京都YMCAに入会して1年以上の方で定款に定められた目的に賛同し維持会員Bとなる志のある方

申し込み方法 7月26日(金)までに 申込書に必要事項をご記入の上 YMCA受付またはFAX、E-mail(申込用紙にある事項を)てお申込みください。
お問い合わせ 会員部075-231-4388



2 公益財団法人 京都YMCA 第2回会員協議会が開催されました。

6月28日会員協議会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。

4 YMCAサマープログラム参加者募集中!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。

各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

キャンプ・デイキャンプ 電話 075-231-4388

(お問い合わせも左記電話まで)

夏季集中水泳講習会・平泳ぎチャレンジスイミング、鉄棒・とび箱が好きになる教室・幼児わくわく体育教室

電話 075-255-4709

(お問い合わせも左記電話まで)

5 ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ

第78回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 7月20日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

※ お申込は京都YMCA

電話(075)231-4388または vb@kyotoymca.or.jp

新入 会員紹介



ソニー生命保険株式会社
石倉 直人
Ishikura Naoto

■ソニー生命に勤めて11年目になります。保険販売の仕事ですが、現在は保険という金融商品を販売するよりも保険を導入される前のプロセスをお伝えさせて頂いております。

個人のお客様には、将来のライフプランにおいて、知らなくてな損してしまうかもしれないこと、知っていれば回避できることを、ファイナンシャルプランナーの目線よりお伝えさせて頂き、不安を安心に変える仕事です。

法人のお客様には、目まぐるしく変わる税制や、社会保険制度、また銀行借り入れのお手伝いをさせて頂きながら滑経営のお手伝いをしております。

■趣味・特技：野球は小学よりしていました（一応高校球児）

■モットー：今も、週末に草野球やソフトボールをしています。愛媛県出身ですので、釣りが好きで今でもたまに行きます。あと、飲みに行くことも好きです。

ちゃんとして 母ちゃん!

絵・文 タカクラミエ



親類縁者が近隣におらず、出産育児は何冊かの実用書と、そのころ普及し始めたインターネットの情報に頼りがちだった。本には一般的な事しか書いてなく、逆にネットにはあらゆる個

人的な事柄が氾濫していた。ネットばかりに浸かっていると「産科医は体調管理を怠った妊婦を鬼の形相で怒り、お姑さんは頼みもしないのに産院にやってきては古い時代の育児論

をまくしたて、夫は『キミはずっと家に赤ちゃんといられていいね』などとほざく」という情報ばかりが蓄積されて恐怖だったが、実際の妊娠出産ライフはもっと淡々としたものだった。鬼の産科医はいないし、お姑さんはフツーに優しい。夫はやっぱり「キミはずっと」という意味のことを口走る(怒)が、家には赤ん坊のオムツの一つも替えたりはするのだ。受け止め方ひとつで物事は随分と違って見える、ってことをワタシはネットとリアル両方を経験して学んだように思う。

(ライター)

毎日新聞より転載



HAPPY ANNIVERSARY!

6月27日 宇佐美賢一&祐紀

〈強調月間〉6月 評価・計画

■5月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	14/24名	メンバー	11/24名
メネット	1名	メネット	3名
コメット	3名	コメット	7名
ゲスト	1名	ゲスト	1名
月間出席者数 22名/24名		月間出席率 91.6%	

■TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

■ニコニコ

5月	6,000円
累計	51,000円

■ファンド

5月	0円
累計	333,280円

会長	藤井隆
副会長	竹園憲二 河村栄二
書記	井上晴雄
書記	高倉英理
会計	熊本祐滉